

日本有機農業研究会からのおしらせ

2014年8月31日

次のメールがきておりますので、おしらせいたします。

(日本有機農業研究会 久保田発信)

日本有機農業研究会のみなさま

幹事の本野一郎です

8月17日に発生した集中豪雨によって、丹波市の有機農家が甚大な被害を受けました。農作物の被害はもちろんのこと、土砂崩れによる田畑の被害が発生しました。そして、丹波市の市島地区では家屋や納屋が土砂で埋まってしまった方々もいらっしゃいます。

ご承知のとおり、兵庫県の市島地区は、有機農業発祥の地として、今日まで有機農業の伝統を引き継いできたところです。有機農業に取り組む新規就農者も多く、これからの有機農業を担い、情報発信する拠点として期待できる地区でもあります。

兵庫県有機農業生産出荷組合では、この市島を中心とする丹波市の有機農家支援を呼びかけています。当面、人的な労力支援も必要となっておりますが、それと並行して義援金募集を開始しています。

この義援金は、丹波市の有機農業が今後とも継続されることを願い、被害にあった有機農家のために使われます。多くの方々のご支援をお願いする次第です。

義援金は、下記の口座に振り込んでください。よろしくお願いいたします。

三井住友銀行 岡本支店 普通 653168

兵庫県有機農業生産出荷組合(はたんぼキッチン)

---

兵庫県有機農業生産出荷組合(組合長 大村明 事務局 0798-42-8930)

※なお、現地の様子をリアルタイムで知るためには、facebookに入り、日有研幹事の橋本慎司さんに友達リクエストを送ってください。彼の家も土砂で床上まで埋まってしまいました。幸い、土砂崩れの時には、二階にのがれ、家族全員無事でした。